

教育学部FD研修 人権講習会資料(2018/12/20)

担当: 山下 光(特別支援教育講座)

共生社会とは

- ①これまで十分に社会参加できる環境になかった障害者等が、積極的に参加・貢献していくことができる社会である。
- ②それは、誰もが相互に人格と個性を尊重しあい、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会である。
- ③このような社会を目指すことは、我が国において最も積極的に取り組むべき重要な課題である。

障害者差別解消法

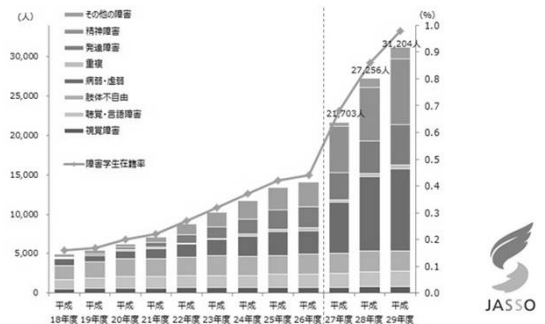
障害を理由とする差別の解消を推進することにより、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指し、「障害者差別解消法」が平成25年6月26日に公布されました。
(平成28年4月1日施行)

概要

この法律では、主に次のことを定めています。

- 1 国の行政機関や地方公共団体等及び民間事業者による「障害を理由とする差別」を禁止すること。
 - 2 差別を解消するための取組について政府全体の方針を示す「基本方針」を作成すること。
 - 3 行政機関等ごと、分野ごとに障害を理由とする差別の具体的内容等を示す「対応要領」・「対応指針」を作成すること。
- また、相談及び紛争の防止等のための体制の整備、啓発活動等の障害を理由とする差別を解消するための支援措置について定めています。

障害のある学生の修学支援に関する実態調査(H29年度)



- 障害者総合支援法(H25)、障害者差別解消法(H28)施行により対象者が急増

29年度調査の概要

- 平成29年5月1日現在における障害学生数は31,204人(全学生数の0.98%)、障害学生在籍学校数は914校
- (全学校数1,170校の78.1%)で障害学生数は3,948人増(前回から0.12ポイント増)、障害学生在籍学校数は15校増(前回から1.3ポイント増)
- 昨年度に引き続き障害学生数は大きく増加しており、「障害者差別解消法」施行(平成28年4月)後、障害学生の把握が一層進んだことが推測される



障害を理由とする差別とは?

障害を理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり制限したり、条件を付けたりするような行為をいいます。



サービスの提供拒否



入店を拒否

障害の社会モデルと個人(医学)モデル

■ 個人モデル

- 障害者が困難に直面するのは「その人に障害があるから」であり、克服するのはその人(と家族)の責任だとする考え方

■ 社会モデル

- 社会こそが『障害(障壁)』をつくっており、それを取り除くのは社会の責務だとする考えかた
- 障壁を取り除くのは社会の責務

Faculty of Education, Ehime University

社会モデルの視点(大阪府人権協会)

- 社会には身体や脳機能に損傷をもつ多様な人々がいるにもかかわらず、社会は少数者の存在やニーズを無視して成立している
- 学校や職場、街のづくり、慣習や制度、文化、情報など、どれをとっても健常者を基準にしたものであり、そうした社会のあり方こそが障害者に不利を強いている
- 「障害があるから不便(差別される)」なのではなく、「障害とともに生きることを拒否する社会であるから不便」なのだ

Faculty of Education, Ehime University

社会モデルの例(大阪府人権協会)

■ 「ろう者が講座に出たいが手話通訳がない」

■ 個人モデル

- 「耳が聞こえないから参加できない」
- 手話通訳の「例外的、恩恵的な特別措置」

■ 社会モデル

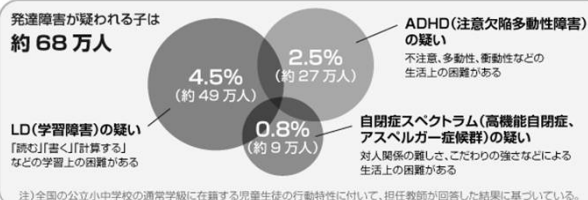
- そもそも主催者が多様な参加者を想定していないことが問題
- 手話通訳は「本来、用意すべきこと」であり、ろう者が主催者にそれを求めるのは当然の権利
- 主張しづらいのが現実だが、「たった一人のために予算を使えない」といった多数派の論理に抵抗し、権利を求める根拠となるのが社会モデル

Faculty of Education, Ehime University

学校教育における「合理的配慮」の定義

1. 障害のある子どもが、他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うこと
2. 障害のある子どもに対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に個別に必要とされるもの
3. 学校設置者及び学校に対して、体制面、財政面において、均衡を失した又は過度の負担を課さないもの。

通常学級に在籍する発達障害



- これらの特性は、本人のせいではなくて、**脳の機能不全によるもの**
- 叱責やはげましかけだけでは改善しない

学習障害(LD)の教育的定義

- 学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである
- 学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではない
 - 「学習障害児に対する指導について(報告)」平成11年7月

発達障害とは

(松村・廣瀬、2004を参考に作成)

LDとは・・・具体的な行動として

上手に読めない

- ・文字はたどれるが、単語として読めない。
- ・行をとばして読む。
- ・同じ行を読む。
- ・読めるが、語の区切りが分からない。

上手に書けない

- ・マスに合わせて書くのが苦手。
- ・鏡文字や異字がある。
- ・漢字が苦手

筆算のケタがずれたりする。

図形の認識が難しい

話が飛んだり、ずれたりする。

位置や場所の誤りが多い。



■13

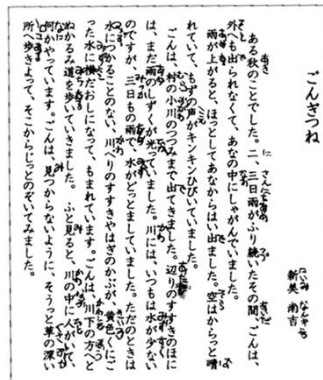
LDの特性理解(古荘ら, 2015)

- 視覚認知の問題
- 聴覚認知の問題
- 空間認知の問題
 - 視覚認知(形や色)と、空間認知(位置や動き)は脳の別の場所で処理されているので、別々に障害されることもあれば、同時に障害されることもある

ディスレクシア(読字困難)



同色の振り仮名は役に立たない



ICTの活用



- 電子教科書
- 読み上げソフト
- PC, タブレット端末
 - 入出力のツールとして
 - 各種ソフトウェアや教材の使用
 - メモ, スケジューラーとしての使用

ADHDの教育的定義

- 注意欠陥(欠如)多動性障害とは、年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び／又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである
- また、7歳(最近の定義では12歳)以前に現れ、その状態が継続し、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される

ADHDとは・・・

- 不注意** 注意や集中が持続しない。
目的を持った行動が困難。
- 多動性** 興味や関心が変わりやすい。
目的なく動き回る。
- 衝動性** 思いつきの行動。
刺激に反応して即座に行動。

※複数の場面で、これらの特徴がすべて現れること。
※幼児期(7歳以前)で、これらの様子が認められること

ADHDの3タイプ



多動性－衝動性優性型

- 落ち着きがなく、授業中立ち歩く
- 体を動かすことがやめられない
- 衝動性が抑えられず、ささいなことで手を出してしまったり、大声を出したりする
- 乱暴な子、反抗的、という目で見られやすい
- 男の子に多い傾向がある
- ADHD全体の割合からすると少数



不注意優勢型の特徴

- あまり目立たない(ADHDであることに気づかれにくい)
- 忘れ物が多く、物をなくしやすい
- 気が散りやすく、集中力が続かない
- 興味があるものには集中しすぎてしまい、切り替えが難しい
- ポーっとしていて、話を聞いていないように見える
- 行動が他の子よりワンテンポ遅れる
- 字が乱れる
- 不器用(縄跳びなどが苦手)
- 片付けられない
- 女の子に多い傾向がある



のび太君にはLDの特性もある



薬物療法

- ADHDについては、対症療法的な治療薬(飲んでいる時だけ症状が軽くなる)があり、医師の診断により処方される
- 利き方には、症状による差や個人差がある
- 副作用もあり、薬物療法を行うのかどうか、どの薬を使うかはケースバイケース

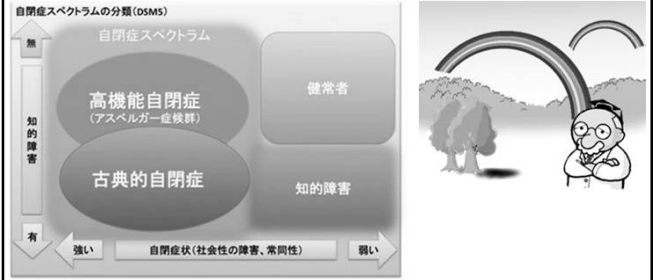


高機能自閉症の教育的定義

- 高機能自閉症とは、3歳位までに現れ、
 - (1)他人との社会的関係の形成の困難さ、
 - (2)言葉の発達遅れ、
 - (3)興味や関心が狭く特定のものにこだわること、
 を特徴とする行動の障害である自閉症のうち、知的発達遅れを伴わないものをいう
- また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される

■ 「今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)」平成15年3月より

自閉症スペクトラム障害



- 高機能自閉症という用語は、使用されなくなってきている(健常者、自閉症者、知的障害者は明確な境界がない連続体)

社会的関係の形成の困難 「心の理解」の困難

- 友達と仲良くしたいという気持ちはあるけれど、友達関係をうまく築けない
- 友達のそばにはいるが、一人で遊んでいる
- 球技やゲームをする時、仲間と協力してプレーすることが考えられない
- いろいろな事を話すが、その時の状況や相手の感情、立場を理解しない
- 共感を得ることが難しい
- 周りの人が困惑するようなことも、配慮しないで言うてしまう

言葉(コミュニケーション)の発達の遅れ

- 含みのある言葉の本当の意味が分からず、表面的に言葉通りに受けとめてしまうことがある。
- 会話の仕方が形式的であり、抑揚なく話したり、間合いが取れなかったりすることがある。

特定のものへのこだわり

- 他の子どもは興味がないようなことに興味があり「自分だけの知識世界」を持っている。
- みんなから「〇〇博士」、「〇〇教授」と思われている(例:カレンダー博士)。
- 空想の世界(ファンタジー)に遊ぶことがあり、現実との切り替えが難しい場合がある。
- 特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんとは理解していない。
- とても得意なことがある一方で、極端に苦手なものがある。
- ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることがある。
- 自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる。

感覚の過敏さと鈍さ

感覚の過敏さによる
影響いろいろ



世話やスキンシップが困難

大人の発達障害

	子どもの頃の症状	大人になってから見られる症状
多動の症状	<ul style="list-style-type: none"> ●いつもおしゃべりしている ●落ち着いて座ってられない ●静かに遊んだり、課題に取り組むことができない ●常に動き回っていたり、体をゆらゆら動かす ●走り回ったり、よく考えずに行動したりする 	<ul style="list-style-type: none"> ●絶え間なく話し続ける ●そわそわして落ち着かない ●感情的になりやすい ●自ら忙しい仕事を選ぶ ●薬やアルコールに依存する傾向がある ●貧乏ゆすりなどをする
衝動的な症状	<ul style="list-style-type: none"> ●うっかり問題の答えを口に出してしまう ●順番を待つことができない ●他人の話を口を挟んだり、邪魔をする 	<ul style="list-style-type: none"> ●短気であることですぐに不機嫌になる ●思ったことをすぐに口にする ●運転中にスピードを出し過ぎる ●喫煙したり、カフェインを摂取する ●リスクのある性行動をする ●衝動買いをする
不注意の症状	<ul style="list-style-type: none"> ●注意を持続させるのが困難（勉強、遊び） ●気が散りやすく、忘れっぽい ●ケアレスミスが多い ●人の話を聞かない ●課題などを順序立ててできない ●整理整頓ができない ●忘れ物をよくする 	<ul style="list-style-type: none"> ●注意を持続させるのが困難（会議、読書、事務処理） ●先延ばしにする ●仕事が遅い、非効率的 ●混乱しやすい ●時間管理が下手 ●片付けが苦手 ●物をなくしたり、置き忘れたりする ●約束を守れない

Steven Allan Spielberg (1946-)

- アメリカの映画監督、プロデューサー（ドリームワークス）
 - 監督作としては「激突」、「ジョーズ」、「シンドラーのリスト」、「プライベート・ライアン」
- 2012年に、5年前に読字障害と診断されたことを告白
 - 学校時代に勉学に苦勞し、教師や同級生からいじめを受けた理由が分かったと述べる



Hans Christian Andersen (1805 -1875)



- デンマークの童話作家
- 貧しい家庭に生まれ様々な挫折を経験するが、30歳から作家活動に入る
- 多数の創作童話を執筆し世界中で親しまれている

元祖 ADHD タレント？ 黒柳徹子(1933-)



フリーキャスター 小島慶子



トリプル発達障害の漫画家 沖田×華



精神科医師 星野仁彦(よしひこ)



発達障害を 仕事に活かす

星野仁彦
Yoshiko Yoshino

「対人関係が苦手」
「過剰なこだわり癖」
「空気が読めない」
「仕事・家事の
段取りが苦手」
「医師教師」+「IT企画」
「あなた
の強みが
生きる
職業・働
き方とは？」

朝日新聞 文庫 定価520円+税

発達障害の強みと仕事(星野)

- ① 専門的、マニアックな知識やひらめきが活かされる研究者、学者など。
向いているかどうかは微妙であるが、中学・高校や予備校・塾などの理数系、
美術・芸術・音楽系、歴史、社会などの教師にも発達障害者は多い
- ② 強い刺激と変化に満ちた職業として、警察官、消防士、救急救命士、新聞・雑誌
などの記者、マスコミ関係、作家、ジャーナリスト、カメラマン、各種ディレク
ター、プロデューサーなど
- ③ 視覚的な才能に長けている職業として、カメラマン、イラストレーター、スタイ
リスト、漫画家、画家、建築業一般(建築、設計技師、大工など)、コンピューター
プログラマー、CGアニメーター、広告関係全般、ファッション・グラフィックなど
の各種デザイナーなど
- ④ 人間よりむしろ機械類や物を相手にした職業として、調理師、ピアノなどの調
律師、自動車整備士、技工士、電気技師、図書館司書、校正者など

だから研究者をしているのです



自尊感情 (self-esteem)

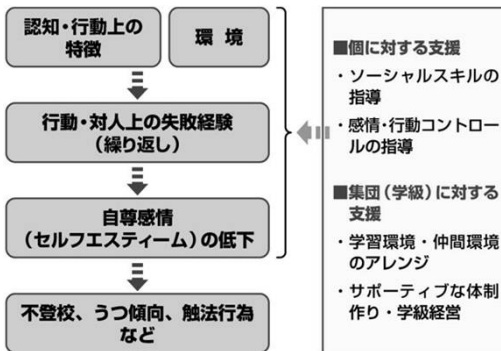
- 自己に対して一般化された肯定的な
態度



“生きる力”の基となる「自尊感情」



発達障害と二次障害



大学入試センター試験における 発達障害への配慮内容

- ・試験時間の延長(1.3倍)
- ・チェック解答
- ・拡大文字問題冊子の配布
- ・別室受験
- ・試験室の場所への配慮
- ・座席の位置への配慮
- ・試験室入口までの付き添い
- ・試験場までの乗用車入場

<リスニング>

- ・試験時間延長(1.3倍)
- ・CDプレイヤーへの
ヘッドフォン接続
- ・チェック解答

- (適用条件) ①医師の診断書がある
②高校で既にそのような配慮を実施
(状況報告書の提出)